

募集

ひょうごユニバーサル社会づくり賞

兵庫県では、年齢、性別、障害の有無、文化などの違いにかかわらず、だれもが地域社会の一員として支え合うなかで安心して暮らし、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できる「ユニバーサル社会」の実現をめざし、県民のみなさまとともに、取組を進めています。

その一環として、地域や職域における先導的な取組を広く普及させたいと願い、個人・団体・企業の率先した実践活動を「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」として顕彰しています。

「だれもが主体的に生き、支える社会づくり」に向けた県内の活動を募集します。

めざすべき「ユニバーサル社会」とは

ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針

年齢、性別、障害の有無、

文化などの違いにかかわらず

だれもが地域社会の一員として支え合うなか
で安心して暮らし 一人ひとりが持てる力を発
揮して元気に活動できる社会をめざします

5つの基本目標

ひと

だれもが、たがいの人格と個性を尊重し、
支え合う社会

もの

だれもが、容易にモノ/を利用し、質の高い
サービスを共有する社会

情報

だれもが、多様な方法で、理解しやすい
情報を手に入れ、交換できる社会

まち

だれもが、安心して住まい、
自宅から街なかまで安全・快適に移動し、
活動できる社会

参加

だれもが、持てる力を発揮して
働くなど、主体的に参加・参画できる社会



兵庫県

平成27年度 ひょうごユニバーサル社会づくり賞 【募集要領】

1 趣旨

兵庫県では、年齢、性別、障害の有無、文化などの違いにかかわらず、だれもが地域社会の一員として支え合うなかで安心して暮らし、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できる「ユニバーサル社会」の実現をめざし、県民のみなさまとともに、取組を進めています。

その一環として、今年度も、ユニバーサル社会づくりに向けた個人・団体・企業の率先した実践活動を顕彰し、地域や職域における先導的な取組を広く普及させたいと願い、「だれもが主体的に生き、支え合う社会に向けた取組」をされている県内のユニバーサルな活動を募集します。

2 推薦の対象

ユニバーサル社会づくりの見本となる率先した活動を行っている、兵庫県内に在住または、活動の拠点を置く個人、団体、企業

※活動事例

ユニバーサル社会づくりを推進するためのまちづくり活動、ユニバーサル社会の普及啓発活動、声かけ運動、社会参加・就業支援、多文化・多世代交流、バリアフリー整備、福祉用具等の製品開発、障害者・女性の雇用促進制度の導入など

3 推薦方法

推薦用紙に必要事項を記入のうえ、障害者支援課に提出してください。

(郵送や電子メールによる提出、又は障害者支援課に直接お持ちください。)

自薦・他薦を問いません。

※推薦用紙は下記ホームページにて配布、掲載しています。

ホームページ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shakaidukuri.html>

4 応募締切

平成27年5月29日(金)

5 受付及びお問い合わせ先

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課 ユニバーサル・社会参加支援班

電話：078-362-4379 FAX：078-362-9040

E-mail: shogaishashien@pref.hyogo.lg.jp

6 審査

学識経験者らで構成する「ひょうごユニバーサル社会づくり賞審査委員会」の審査を経て各部門の受賞者を決定します。

7 発表・表彰

受賞者には、各人に通知するとともに、公表し、ホームページ等で紹介します。

表彰式はユニバーサル社会づくり推進大会(平成27年夏頃)において、活動内容を紹介しますとともに、賞状と記念品を贈呈します。

8 その他

応募いただいた写真・資料などは、原則として返却いたしませんのでご了承ください。

ユニバーサル社会づくり賞(応募用紙)

(ふりがな) 被推薦者名				
	(区分:個人・団体・企業)			
被推薦者の住所又は 団体・企業等所在地				
活動名				
活動ジャンル	ひと・もの・情報・まち・参加			
	※ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針の5つの基本目標の中から○印を付けて下さい。			
活動目的				
活動地域		活動の開始年度	年 月	
活動内容	【活動内容】			
	【活動実績】			
	【ユニバーサル社会づくりに関する効果】			
	【活動の課題と今後の取組】			
団体・企業等 について※	設立年月日	代表者名	構成員数	主な活動内容(業種等)
	年 月			
推薦者名 (自薦含む)	氏名又は団体・企業・代表者名			
	住所又は団体・企業等所在地			
	〒 所在地:			
	TEL:			
	FAX:			
	E-mail:			

注1) ※印は、該当する場合のみ記入願います。

注2) 活動内容がわかる参考資料、写真、ホームページなどがありましたら添付、記載願います。

(活動の成果もしくは活動の様子の写真)

写真説明

(活動の成果もしくは活動の様子の写真)

写真説明

活動場所付近見取り図

※ 電子データ (JPEG ファイル) などがあれば提供してください。

ユニバーサル社会づくり賞【記入例】

(ふりがな) 被推薦者名	おんがくこうりゅうさーくる〇〇〇〇			(区分: 個人・ <input checked="" type="checkbox"/> 団体・企業)
被推薦者の住所又は 団体・企業等所在地	〇〇市 〇〇町 〇〇番地			
活動名	音楽活動を通じた高齢者の社会参加及び交流の推進			
活動ジャンル	<input checked="" type="checkbox"/> ひと・ <input checked="" type="checkbox"/> もの・ <input checked="" type="checkbox"/> 情報・ <input checked="" type="checkbox"/> まち・ <input checked="" type="checkbox"/> 参加 ※ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針の5つの基本目標の中から〇印を付けて下さい。			
活動目的	音楽交流活動を通じた高齢者の社会参加及び交流推進の場の提供			
活動地域	〇〇市	活動の開始年月	平成××年〇〇月	
活動内容	【活動内容】 ・音楽サークルの活動を通じ、とじこもりがちな高齢者に社会参加の場を提供している。(65歳以上会員〇〇名) ・文化祭などの地域のイベントで子どもたちとの交流を図り、多世代交流や相互理解の促進を図っている。 ・高齢者・障害者施設等への慰問演奏会を行い、施設入所者を元気づけるとともに、交流を図っている。 ・施設慰問演奏会の際には、ボランティアとして、また会員の福祉体験として施設入所者の食事介助を手伝ったり、話し相手になったりしている。 ※活動概要 (ホームページ) http://www..... 【活動実績】 ・定期練習会 毎週火・金 ・高齢者施設慰問 平成15年から年2回 (平成26年度実績 〇月〇日、×月×日) ・障害者施設慰問 平成18年から年2回 (平成26年度実績 〇月〇日、×月×日) ・〇〇文化祭参加 平成10年から年1回 (平成26年度実績 〇月〇日) 【ユニバーサル社会づくりに関する効果】 サークル活動を通じ、高齢者の社会参加、多世代間交流の推進を図っているほか、施設入所者との交流により、異なる立場の人への理解を深め、だれもが互いを尊重し支え合う社会づくりにつながっている。 【活動の課題と今後の取組】 今後は、障害者にもサークルへの参加を呼びかけ、障害者の社会参加、また障害者との交流機会などを提供できるよう活動の充実を図っていききたい。			
団体・企業等 について※	設立年月	代表者名	構成員数	主な活動内容 (業種等)
	平成××年〇〇月	△△ △△	〇〇人	音楽交流
推薦者名 (自薦含む)	氏名又は団体・企業・代表者名 NPO 法人〇〇〇〇 代表 △△ △△ 住所又は団体・企業等所在地 〒 所在地: 〇〇市△△26-3 TEL: 〇〇〇 (△△△) 〇〇〇〇 FAX: 〇〇〇 (△△△) 〇〇〇〇 E-mail:			

注1) ※印は、該当する場合のみ記入願います。

注2) 活動内容がわかる参考資料、写真、ホームページなどがありましたら添付、記載願います。

ひょうごユニバーサル社会づくり賞 受賞者一覧 (過去8年間)

平成19年度			平成20年度		
区分	部門	受賞者	区分	部門	受賞者
知事賞	個人	平岡 龍麿	知事賞	個人	片倉 早苗
	団体	NPO法人いぬいふくし村		団体	NPO法人 障害者情報ネットワーク尼崎
	企業	(株)ダイイチ		企業	(株)正栄技研
推進会議 会長賞	個人	石井 啓友	推進会議 会長賞	個人	栃尾 正信
	団体	神戸コスモス		個人	あとりえ・クルレ
		NPO法人ウィズアスウイングコウベ		団体	NPO法人篠山国際理解センター
		夙川グリーンタウン商店街振興組合			NPO法人ぶくぶくほーむ
		神戸大学大学院人間発達環境学 研究科ヒューマン・コミュニティ創成研究センター			NPO法人ジンジャークラブ
		日本ボーイスカウト尼崎第25団			NPO法人しゃらく
		丹波焼エバーサル・デザイン食器委員会			神戸ユニバーサル研究会
		NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸			企業
(株)ウエルハーモニー	企業	廣田縫工(株)			
審査 特別賞	団体	ひょうご福祉新産業研究会			

平成21年度			平成22年度		
区分	部門	受賞者	区分	部門	受賞者
知事賞	個人	前田 初男・石崎 真紀子	知事賞	個人	喜多山 秀美
	団体	NPO法人 アイ・コラボレーション神戸		団体	あこう絵マップコンクール実行委員会
		武庫川女子大学教育学科		団体	うおずみん・魚住東ユニバーサル デザインプロジェクト
企業	(有)サテライト	企業	龍野コルク工業(株)		
推進会議 会長賞	個人	岩本 古幸	推進会議 会長賞	個人	志方 龍
	団体	「しあわせの日」市民プロジェクト		個人	坪井 伸汎
		篠原ふれあいのまちづくり協議会		団体	あかねお笑い軍団
		NPO法人につち倶楽部			片山工房
		兵庫県障害者タンDEM サイクリング協会			「KOBE どこでも車いす」3大学 連携プロジェクト・チーム
		NPO法人ゆう工房			NPO法人阪神パソコンネット
		ゆうきっこクラブ			NPO法人ひやしんす
					兵庫県伴走者協会
企業	小泉製麻(株)	企業	カサイコンクリート(株)		
	東光機材(株)	企業	(株)WAPコーポレーション		



平成23年度			平成24年度		
区分	部門	受賞者	区分	部門	受賞者
知事賞	個人	堀本 誠司	知事賞	個人	野口 研治
	団体	特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター		団体	ひょうごラテンコミュニティ
	企業	(株)フェリシモ		企業	(株)WAPコーポレーション
推進会議 会長賞	個人	石倉 泰三	推進会議 会長賞	団体	うおずみん・ふるさと創生プロジェクト
		岸岡 孝昭			Do-it
		田中 孝史			チームWeB
	団体	明石みんなのトイレを考える会			ボランティアグループ新原
		特定非営利活動法人にじのかけ橋			神戸市灘消防署
		特定非営利活動法人フルーツバスケット			西宮市心身障害児者団体連絡協議会
		パソボラ aiaiai			野口人権教育推進「翔」の会
		望海劇団			兵庫県在宅保健師の会
		企業	(株)神戸ポートピアホテル		

平成25年度					
区分	部門	受賞者	区分	部門	受賞者
知事賞	個人	榊原 道眞	推進会議 会長賞	団体	公益財団法人 こうべ市民福祉振興協会
	団体	特定非営利活動法人 上野丘さつき家族会			月が丘ふれあいのまちづくり協議会
	企業	(株)プラスリジョン			ベトナム夢KOBE
推進会議 会長賞	個人	田中 一行	企業		特定非営利活動法人マブイ六甲
	団体	神戸学院大学・明舞プロジェクトチーム			兵庫県立吉川高等学校
		多可町婦人会八千代支部			(株)ノーリツ

平成26年度			
区分	部門	受賞者	主な活動内容
知事賞	団体	兵庫県立龍野北高等学校	西播磨リハビリテーションセンターとの共同による「車いすファッションショー」など
	企業	(株)Kid's Power	発達障害がある子どもへの早期個別療育、集団療育や保護者等へのコンサルテーション
推進会議 会長賞	団体	NPO法人 ふおーらいふ	発達障害・不登校の児童、生徒の学習支援及び体験活動支援
		兵庫県旅館ホテル 生活衛生同業組合・青年部	温泉街での障害者雇用を目的としたインターンシップ事業
		兵庫県立阪神昆陽高等学校・ 兵庫県立阪神昆陽特別支援学校	阪神昆陽高等学校と阪神昆陽特別支援学校との交流及び共同学習
		NPO法人 Present Garden to アングルンオーケストラ	知的障害者による竹製楽器アングルン音楽活動
		百合学院インターアクトクラブ	阪神・淡路大震災での教訓や知識を子どもたちに伝える「イザ!カエルキャラバン! in 百合学院」など
		本山西ふれあいのまちづくり協議会	障害者や高齢者にもやさしいまちづくり
		NPO法人明石障がい者地域生活 ケアネットワーク(135Eネット)	明石市のユニバーサル拠点として「ユニバーサルの駅ひなたぼっこ」を運営

それぞれの受賞者の活動内容は県のホームページからでもご覧いただけます。
ホームページ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shakaidukuri.html>

ひょうごユニバーサル社会づくり総合指針

～ だれもが主体的に生き、支える社会へ ～

背景

- | | | |
|--|---|--|
| <p>《推進に向けた環境の変化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 情報通信技術の急速な普及 ② 「共に生きる」理念の重視 ③ 国における取り組みの進展（参議院「ユニバーサル社会形成促進決議」） | <p>《地域社会の課題への対応》</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高齢者や女性の社会参加支援 ② 障害のある人の自立と社会参加の支援 ③ 地域国際化[*]、多文化共生[*]の推進 | <p>《兵庫で進める意義》</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 全国に先駆けて取り組んできた「福祉のまちづくり」の新たな展開 ② 阪神・淡路大震災における教訓と「支え合う」文化の継承 |
|--|---|--|

めざすべき社会像

年齢、性別、障害、文化などの違いにかかわらず
だれもが地域社会の一員として支え合うなかで
安心して暮らし
一人ひとりが持てる力を発揮して
元気に活動できる社会

基本目標及び取り組みの基本方向

もの

【基本目標2】
だれもが、容易にモノを利用し、質の高いサービスを共有する社会

- 【取り組みの基本方向】
- (1) だれもが使いやすいものづくりを進める
 - ・ユニバーサルデザイン製品の研究開発
 - ・ユニバーサルデザインのものづくりを進める人材の養成
 - ・ユニバーサルデザイン製品の普及促進
 - (2) さまざまなニーズに応え質の高いサービスを行う
 - ・行政サービスのユニバーサルデザイン化
 - ・民間サービスのユニバーサルデザイン化

情報

【基本目標3】
だれもが、多様な方法で、理解しやすい情報を手に入れ、交換できる社会

- 【取り組みの基本方向】
- (1) 情報をわかりやすく確実に伝える
 - ・わかりやすい情報の発信
 - ・緊急情報の確実な伝達
 - (2) 多様な方法で意見や情報を交換する
 - ・情報通信技術の活用によるコミュニケーション環境の整備推進
 - ・障害のある人や外国人のコミュニケーション支援

ひと

【基本目標1】
だれもが、互いの人格と個性を尊重し、支え合う社会

- 【取り組みの基本方向】
- (1) 「一人ひとりを大切に、支え合う」意識を高める
 - ・「ユニバーサル社会づくり」の考え方の普及
 - ・「ユニバーサル社会づくり」事例の収集発信
 - (2) 学校教育や生涯学習の場で学ぶ
 - ・学校教育の充実
 - ・生涯学習の充実
 - (3) 「ユニバーサル社会づくり」の担い手を増やす
 - ・地域・職域でのリーダー養成
 - ・ボランティア人材の登録・育成
 - ・大学等における専門人材の養成

参加

【基本目標5】
だれもが、持てる力を発揮して働くなど、主体的に参加、参画できる社会

- 【取り組みの基本方向】
- (1) だれもが能力を発揮して働く機会をつくる
 - ・一人ひとりの状況や能力に応じた多様な働き方の普及
 - ・高齢者・障害のある人・女性の雇用・就業支援
 - (2) だれもが参加・参画できる地域をつくる
 - ・地域コミュニティにおける活動拠点の整備と活動の促進
 - ・文化・芸術・スポーツなどの社会活動を通じた交流の促進

まち

【基本目標4】
だれもが、安心して住まい、自宅から街なかまで安全・快適に移動し、活動できる社会

- 【取り組みの基本方向】
- (1) 自立し安心して暮らせる住まいをつくる
 - ・高齢社会に対応した住宅の整備と新しい住まい方の普及
 - ・住み慣れた地域で自立して生活するための支援体制の整備
 - (2) 安全・快適に活動できるまちをつくる
 - ・面的なまちづくりの推進
 - ・建築物のユニバーサルデザイン化の推進
 - ・安全で快適な道路・公園などの整備
 - ・利用者によるまちの検証をもとに改善を図る仕組みづくり
 - (3) 安全・便利に移動できるまちをつくる
 - ・公共交通のバリアフリー化などの推進
 - ・情報通信技術の活用による自律移動の支援
 - ・交通安全対策の推進
 - ・多様な主体によるバリアフリー情報の提供

各主体の行動への期待
(推進体制)

県民・地域
団体・NPO・
大学

- 地域づくり活動を通してユニバーサル社会づくりを進める重要な主体
- 行政や企業に提案し、協働する主体

ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議

行政

- サービス提供や基盤整備を通じてユニバーサル社会づくりを進める主体
- 県民やNPO、企業等と協働する主体

企業

- 企業活動を通してユニバーサル社会づくりを進める主体
- 県民やNPO、行政等と協働する主体

「ユニバーサル社会づくり」を進めるにあたっての基本視点

支え合いながら共に生きる考え方の重視

横につながる「連帯」の重視

ユニバーサルデザインの考え方の活用

情報通信技術の活用